

1 事業概要

		課名	金融政策課	事業No.	201
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	S46	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
	法令・例規等			飯田市中小企業振興資金融資あっせん規則	
事業目的	対象	市内の中小企業者等（中小企業者・個人事業者・中小企業団体）			
	意図	経営安定、事業拡大等のための運転資金又は設備資金の調達容易化			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)		
	金融政策課の基幹業務である中小企業振興資金を正確かつ適正に運用しました。当市扱い分の融資あっせんはH30年度の388件・2,256,630千円に対し、本年度は444件・2,540,670千円となり件数金額とも増加しました。これは年度終盤にきて発生した新型コロナウイルス感染症の経済に与える悪影響による資金繰り対応による増加と捉えています。新型コロナウイルス感染症対応として当市独自の「新型コロナウイルス対策借換え支援補助金」の創設し中小企業の資金繰りを支援しました。創業関連資金は引き続き高水準にありますが今後のコロナウイルスの影響が懸念されるところです。		中小企業振興資金保証料補助			67,978			
			中小企業振興資金貸付預託金			1,300,000			
					その他の経費		0		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	中小企業振興資金の制度見直し実施回数	回	1	1	1	1	1	3	
1年度決算(千円)	予算額	1,500,000	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額	1,367,978	(そ)中小企業振興資金貸付預託金回収金						
	財源の状況	国庫支出金	0						
		県支出金	0						
		地方債	0						
		その他	1,300,000						
	一般財源	67,978							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	3	11	1	1,500,000	1,367,978	中小企業金融対策事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		制度資金全般では安定した運営ができていました。一方で新型コロナウイルス感染症によるセーフティネット保証や危機関連保証等の認定業務など対応が発生し、また、それらに対応する資金メニューの改正などを行っています。これらの業務は中小企業者の待った無しの資金繰り対応に直結するため迅速な処理が必要となっています。							
上記の課題解決のための有効策		新型コロナウイルスに対応する業務については正確性に加え迅速性が求められています。飯田商工会議所中小企業相談所や金融機関と連携を密にし対応します。また、必要に応じて新たな資金メニューや補助制度などを検討してまいります。							
次年度に向けての取り組み		厳しい経済情勢下ではありますが、創業・起業関連やI-Port資金の活用を通じた新事業創出を中小企業振興資金の運用により支援してまいります。また、新型コロナウイルス感染症による一連の業務については迅速に処理することを主眼に業務改善を図ってまいります。							